

目黒本町六丁目公園（仮称）整備ニュース Vol.2

公園整備ニュースでは目黒本町六丁目公園（仮称）整備計画の取り組みについてお知らせいたします。

整備ニュースVol.1
以降の取り組み

第2回検討会を開催いたしました。

第2回検討会を令和5年7月29日（土）に公園予定地と向原住区センターにて開催し、14名の方にご参加頂きました。当日は、公園予定地内の現地見学会を行った後、向原住区センターに移動し、コンセプトや基本方針、第1回検討会の結果を踏まえ作成したゾーニング図について説明しました。その後2班に分かれ、基本方針やゾーニング図をもとに、各ゾーンの整備方針をまとめ、イメージ平面図（案）を作成して頂きました（裏面）。



○第3回検討会のご案内

第2回検討会のグループ作業の結果を踏まえて、イメージ平面図や導入する施設についてご提案します。



- 日時：令和5年9月2日（土）
午前10：00～（1時間半程度）
集合場所：向原住区センター 第1、2会議室（2F）
（目黒区目黒本町5丁目22番11号）
内容：イメージ平面図の提案
公園施設や植栽の提案
注意事項：駐車スペースに限りがございますので、公共交通機関が徒歩、自転車でのご来場にご協力をお願いいたします。

会場：向原住区センター

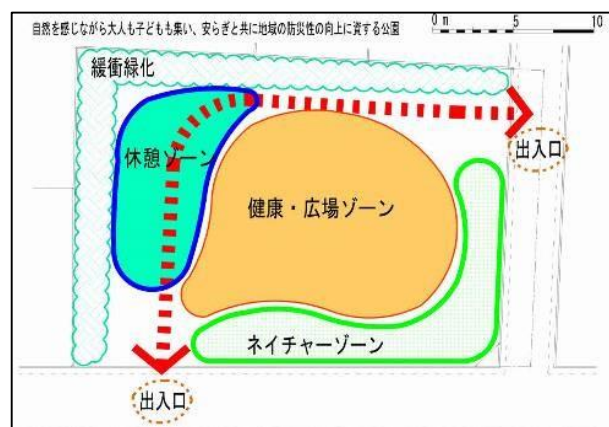
○公園のコンセプトと基本方針、ゾーニングについて

【公園のコンセプト】

自然を感じながら大人も子どもも集い
安らぎと共に地域の防災性の向上に資する公園

【基本方針】

- 土や草花、生きものを身近に触れ季節の変化を感じることができるようにする
- 子どもから高齢者まで誰もが楽しめ、憩える場とする
- 防災機能を有し、誰もが安心して利用できる空間とする



※グループ作業の結果をもとに検討会で提案したゾーニングを一部変更しております

○グループ作業 ～イメージ平面図（案）作成～

参加者の方々を1班、2班に分け、イメージ平面図の検討を行っていただきました。
 なお、イメージ平面図は各班のグループ作業の結果をまとめ、図示したものです。

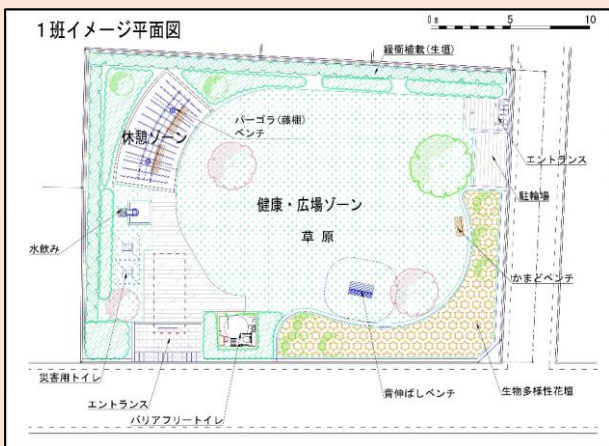


1 班

・グループ作業



・イメージ平面図

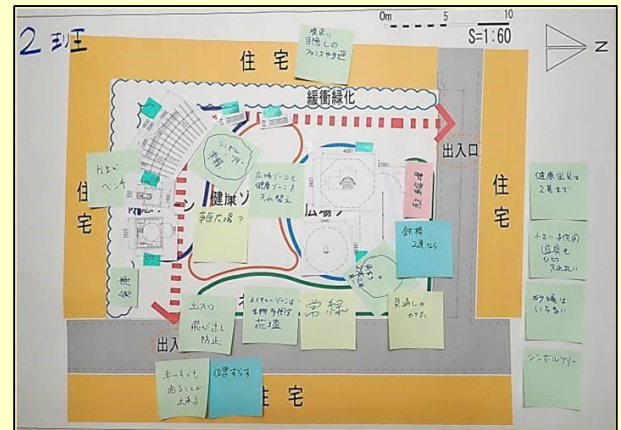


1 班の主なご意見

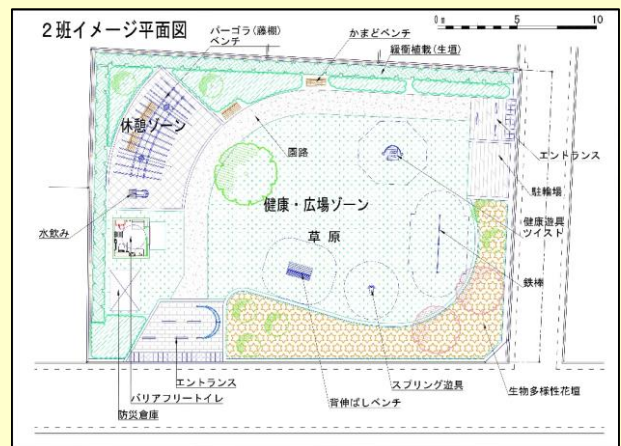
- ・休憩ゾーンでは強い日差しを避ける緑陰と構造物が欲しい。
- ・北側出入口はバリアフリー化し、南東側出入口は飛び出しにくい構造とする。
- ・かまどベンチや災害用トイレを設置したい。
- ・健康ゾーンと広場ゾーンを一体とした舗装（草はらなど）にし、連続性をもたせたい。
- ・広場には遊具や施設を多く設置せず、自由に遊べたり災害時の一時避難場所となるような広場にする。
- ・バリアフリーな公園を整備するには、既存樹の伐採はやむを得ないため、新たな植栽で成長を見守る。
- ・花が咲くなど、四季を楽しめるような生物多様性花壇を設置したい。

2 班

・グループ作業



・イメージ平面図



2 班の主なご意見

- ・健康ゾーンと広場ゾーンを入れ替え、広場を中央に配置したい。
- ・健康遊具を2基設置し、子ども用遊具も1基設置したい。
- ・南東側の出入口は隣地境界から少し離し、見通しを確保したほうが良い。
- ・休憩ゾーンにはパーゴラやベンチ、かまどベンチ、水飲みを設置したい。
- ・シンボルツリーは休憩ゾーンに1本、敷地北東付近に2本植栽したい。
- ・東側植栽と隅切り部分は見通しを確保した植栽にする。
- ・駐輪場を車両通行の少ない北側道路付近に設置する。
- ・トイレは南東側出入口付近に設置したい。

【問い合わせ先】 電話：03-5722-9753 FAX：03-3792-2112

目黒区都市整備部みどり土木政策課施設整備係 担当：金森・伊藤